令和７年度事業報告について

１法人関係

月　日	事業名	場所	出席者	摘　　要
R7. 4.24	監事会	私学会館	監事３名 外２名	・令和６年度資産及び業務執行状況監査
5.16	理事会	鳥取市	理事８名 監事１名 来賓２名 外２名	・令和６年度事業報告について ・令和６年度決算承認について　監査報告 ・役員の選任について ・令和７年度(一社)鳥取県私学振興会総会について ・その他（報告など）
5.29	通常総会	倉吉市	会員校 36 校 （内委任状９） 来賓２名 外３名	・令和６年度事業報告承認の件 ・令和６年度収支決算承認の件　監査報告 ・退職金給付資金事業業務方法書変更の件 ・令和７年度事業計画（案）承認の件 ・令和７年度収支予算（案）承認の件 ・役員の選任の件 ・その他　退職金給付資金給付事業の資金運用の現状及び今後の見通しについて
10.17	知事面談	鳥取市	理事長	・令和８年度私学関係予算に対する要望
R8. 3.25	理事会	鳥取市	理事 10 名 監事３名 外２名	・令和７年度事業報告について ・令和７年度決算見込について ・令和８年度事業計画（案）について ・旅費規程の一部改正について ・令和８年度予算（案）について ・令和８年度(一社)鳥取県私学振興会理事会について ・令和８年度(一社)鳥取県私学振興会総会について ・役員の選任について ・その他（報告など）

２経営相談事業

月日	事業名	場所	出席者	摘　　要
R7.10.14	合同研修会	鳥取市	会員 49 名 外２名	演題 「ぼくの学校」 講師　野の花診療所　院長　徳永　進　氏
12.9	合同研修会	鳥取市	会員 55 名 外２名	演題 「　逆境力　―折れない心を考える―　」 講師　小説家･漫画家　歌川たいじ氏
R8.3.4	幼稚園・認定こども園協会共催研修会	米子市	会員 47 名 外１名	演題　「未来の職員に選ばれる園へ。安心･安全の見える化戦略」 講師　社会保険労務士法人ゆびすい労務センター代表社員　　平　　幸次　氏

３退職金給付事業

月日	事業名	場所	出席者	摘　　要
R7.6.24	第１回退職金給付資金運用検討委員会	鳥取市私学会館	委員４名 外３名	・資金運用の現状及び今後の見通しについて ・資金運用について（提案） ・その他
9.29	第２回退職金給付資金運用検討委員会	鳥取市私学会館	委員４名 外４名	・資金運用の現状について ・今後の資金運用にいて ・その他
R8.1.22	第３回退職金給付資金運用検討委員会	鳥取市私学会館	委員５名 外５名	・資金運用の現状について ・今後の資金運用について ・その他

（１）加入学校（園）数及び加入者数の推移

	前期末	加入	脱退	期末	備　考
学校（園）数	４８	０	１	４７	
加 入 者 数	８４２	７３	７６	８３９	

（２）加入学校の負担金（負担率 110/10004.5 月・100/1000）　293,860,360 円
（３）鳥取県補助金（補助率 36/1000）　96,425,640 円
（４）資金運用収支益　3,861,764 円
（５）信託報酬費用　5,691,545 円

（６）退職手当資金の給付状況

学　校　種	人員（人）	給　付　額（円）	備　　考
中 学 高 等 学 校	２９	１０６，２１６，０８９	
幼稚園･認定こども園	４２	１０７，５３４，３７１	
専　修　学　校	３	２２，１６７，１２５	
合　　計	７４	２３５，９１７，５８５	

（７）退職手当資金要支給額（令和 8 年 3 月 31 日）　2,947,154,051 円
（８）充足率　（支払準備金 1,971,295,468 円）／（要支給額）　＝　66.9%
※三井指定包括信託　1,953,193,587 円，三井普通預金　18,101,881 円

（９）指定包括信託債券等の評価額及び増減（令和 8 年 3 月 31 日現在）　（単位：円）

区　分	簿価残高	時価残高	評価損益	実質的な資産額
国内債券	362,000,000	342,616,129	△19,383,871	342,616,129
国内株式	82,000,000	109,584,445	27,584,445	109,584,445
外国債券	47,000,000	53,541,741	6,541,741	53,541,741
外国株式	82,000,000	102,920,242	20,920,242	102,920,242
キャッシュ保有分	471,913,251	471,913,251	0	471,913,251
時価運用部分合計	1,044,913,251	1,080,575,808	35,662,557	1,080,575,808
日本国債持切運用	911,639,740	872,617,779	△39,021,961	1,000,000,000
満期保有目的部分合計	911,639,740	872,617,779	△39,021,961	1,000,000,000
総　合　計	1,956,552,991	1,953,193,587	△3,359,404	2,080,575,808

〈参　考〉
・令和７年度途中より、退職金運用資産の一部を満期保有目的の日本国債にて運用開始した。
・当該資産は、保有中の時価評価は増減するが、原則満期まで保有することを企図した運用資産であり、当該国債がデフォルトしない限り、額面金額にて当振興会に償還される仕組み。
・そのため満期保有目的の国債持切運用部分については、将来償還予定の債券額面金額に置き換えることで、実質的な充足率を随時確認できるよう今回から併記する。
●実質的充足率　（実質的な支払準備金　2,098,677,689 円）　／　（要支給額）　＝　71.2%
実質的な資産額 2,080,575,808 円、三井住友信託普通預金 18,101,881 円
・満期保有目的部分の「簿価残高」は、各国債の購入時時価となります。
・満期保有目的部分の「実質的な資産額」は、各国債の満期償還時に収受する額面金額(他の商品はいずれも時価評価)
・満期保有目的の日本国債(=持切運用)に関しては、保有中の時価の増減に依らず、満期時には額面金額で償還されるため時価は参考値となる。